

株式会社JFDエンジニアリング、大阪府建築士事務所協会会員向け「3D測量・点群データ実務活用セミナー」に登壇

「測る成果」から「建築DXを進める実務資産」へ
3D測量の必要性から点群データの実務活用、測量業界の将来までを解説

株式会社JFDエンジニアリング（本社：大阪府大阪市、代表取締役CEO：吉田 慶祐、以下「JFDエンジニアリング」）は、2026年8月31日（月）、株式会社コノエ様からの紹介を受け、一般社団法人大阪府建築士事務所協会の会員を対象とするオンラインセミナー「建築士のための 3D測量・点群データ 実務活用セミナー」に、講師として登壇しました。

本セミナーは、「測る成果」から「建築DXを進める実務資産」へと発展させることをテーマに、なぜ今3D測量が必要とされるのか、点群データを建築実務でどう読み解き、活用するのか、そして測量業界が今後どのように変わっていくのかを、基礎から実例まで60分で解説したものです。

JFDエンジニアリングは、3Dレーザースキャナーを活用した現況計測、点群データの取得・図面化、建築実務への活用支援に取り組んできました。今回のセミナーでは、3D測量を単なる計測手法としてではなく、建築計画・設計判断・施工管理を支える「現況情報の基盤」として捉える視点を共有しました。

建築実務に直結する3つのテーマを解説

当日は、JFDエンジニアリングの各担当者が登壇し、基礎、ビジネス活用、将来展望の3部構成で講演を行いました。

基礎編「なぜ今、3D測量が必要なのか？」

既存建物の改修・再生や敷地条件の確認、設計・施工時の関係者間での情報共有など、建築実務では、現況を正確に把握する重要性が高まっています。佐藤からは、2D図面と写真を中心とした従来の記録方法と比較し、現地の状況を立体的かつ客観的に記録できる3D測量の特長を解説しました。さらに、建築DXの入口として現況情報をデジタル化する手法や、利用目的から逆算して計測範囲・必要精度・納品形式を定める「点群リテラシー」について説明しました。



株式会社JFDエンジニアリング DX責任者 佐藤 壮

ビジネス活用編「3D測量と点群データの活用事例」

藤澤からは、実際の点群データを画面上で操作する実演を交え、建物や敷地の現況を確認する方法、寸法・高低差の把握方法、社内外の関係者との情報共有への活用例を紹介しました。点群データを実務に活かすための具体的なイメージを、参加者に分かりやすく伝えました。



株式会社JFDエンジニアリング 営業エグゼクティブ 藤澤 冬尉

将来編「測量業界の今後」

吉田からは、3Dデータの普及によって測量に求められる役割がどのように変化していくのかをテーマに、測量成果を設計・施工・維持管理など次工程で使える情報へつなげていく考え方を解説しました。最後に質疑応答の時間を設け、建築実務での利用を想定した質問に回答しました。



株式会社JFDエンジニアリング 代表取締役CEO 吉田 慶祐

3D測量の価値は「測ったこと」ではなく「判断に使えること」

点群データは、現地の形状や位置関係を広範囲に記録できる一方、取得すること自体が目的ではありません。必要な精度やデータ形式、利用する工程を事前に整理し、建築計画や設計判断に使える成果へ変換してこそ、その価値を発揮します。

3D測量・点群データを活用することで、現地状況を関係者間で共有しやすくなり、確認漏れや再調査、設計・施工段階での手戻りを抑えることにもつながります。JFDエンジニアリングでは、今後も建築士事務所、設計事務所、施工会社、ハウスメーカー、インフラ関連企業などに向けて、3D測量・点群データの実務導入と活用を支援してまいります。

開催概要

セミナー名	建築士のための 3D測量・点群データ 実務活用セミナー
テーマ	「測る成果」から「建築DXを進める実務資産」へ
開催日時	2026年8月31日(月)17:00～18:00
開催形式	オンライン(Zoom)
対象	一般社団法人大阪府建築士事務所協会 会員
講師	株式会社JFDエンジニアリング

プログラム

時間	区分	内容・登壇者
17:00～17:20	基礎編	なぜ今、3D測量が必要なのか? / 佐藤 壮
17:20～17:45	ビジネス活用編	3D測量と点群データの活用事例(実演) / 藤澤 冬尉
17:45～18:00	将来編	測量業界の今後 / 吉田 慶祐

株式会社JFDエンジニアリングについて

株式会社JFDエンジニアリングは、3Dレーザースキャナーを活用した3D測量・点群データ取得から図面化、データ活用支援までを提供しています。住宅・建築・インフラ分野において、現況把握の高度化と設計・施工・提案の効率化を支援し、3D測量と点群データを起点とする建築DXの推進に取り組んでいます。

会社Webサイト：<https://www.jfd-gr.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

会社名：株式会社JFDエンジニアリング
担当：田中秀一
TEL：06-6690-8353
E-mail：jfd-info@jfd.jp